

Clubs [部活動]

運動部

- サッカー部 (男子)
- バスケットボール部
- 陸上部
- 硬式テニス部
- バドミントン部 (女子)
- ダンス部
- ラグビー部
- 剣道部

文化部

- 吹奏楽部
- 美術部
- パソコン部
- 鉄道研究同好会
- ESS 部
- 華道部
- 社会歴史研究部
- 茶道部
- 書道部
- 生物・化学部
- 写真部
- 菓子研究部
- 囲碁・将棋部
- 英語学習クラブ
- イラスト文芸同好会
- クイズ研究部



2025年 学校説明会&イベント

学校説明会

- 第2回 5月31日(土) 10:00~
- 第3回 6月21日(土) 10:00~
- 第4回 7月19日(土) 9:00~
同時開催 IBサイエンス体験
- 第5回 8月30日(土) 9:00~
同時開催 「第1回 腕だめシテスト」
- 第6回 9月20日(土) 10:00~
- 第7回 10月12日(日) 9:00~
同時開催 「第2回 腕だめシテスト」
- 第8回 11月 8日(土) 10:00~
- 第9回 12月13日(土) 10:00~
説明会の中で「入試直前対策」を実施します

体験プログラム ※保護者様は同時開催の学校説明会に参加できます

IBサイエンス体験 対象:小学生

7月19日(土) 9:00~12:00

腕だめシテスト 対象:小6

- 第1回 8月30日(土) [2科]国・算 9:00~11:00
[4科]国・算・理・社 9:00~12:00
- 第2回 10月12日(日) [2科]国・算 9:00~11:00
[4科]国・算・理・社 9:00~12:00

学校周辺マップ



アクセス

東武日光線 杉戸高野台駅西口から

- 徒歩15分 ● スクールバス5分

JR宇都宮線・東武伊勢崎線 久喜駅東口から

- スクールバス10分 ● 自転車15分
- 路線バス5分 吉羽大橋バス停下車徒歩8分

東武伊勢崎線 和戸駅から

- 自転車8分

予約方法 各イベント実施2ヶ月前より
本校ホームページからお申し込みください。

推奨 <https://www.shohei.sugito.saitama.jp/contents/jhs/>



各イベントの詳細は、本校HPでご確認ください

昌平中学校
〒345-0044 埼玉県北葛飾郡杉戸町下野851
TEL:0480-34-3381 FAX:0480-34-1050
SHOHEI <https://www.shohei.sugito.saitama.jp/contents/jhs/>

「好きのチカラ」

好きだから、楽しい。
好きだから、がんばれる。

手をかけ 鍛えて 送り出す

昌平中学校

SHOHEI JUNIOR HIGH SCHOOL

SHOHEI Borderless Program

昌平・ボーダーレスプログラム

2026年度から
2学期制導入!



International Baccalaureate 国際バカロレア MYP 認定校



SHOHEI Borderless Program

昌平中学校は世界を意識し、世界を理解する力を育成する取組を様々な角度から進めていきます。英語力はもちろん世界の文化や価値観の違いを理解し、広い視野を身につけ、グローバル社会の中で生き生きと楽しく学び進む生涯学習者になるためのプログラムを実践しております。

「深い学びに向け新カリキュラム導入決定!(2学期制導入、土曜の特別講座など)」

昌平は今まで取り組んできたIBを中心とした探究学習の更なる充実、そして確かな知識の定着を図るため、2026年度から以下のように日課・カリキュラム変更を行います。

1. 正規授業を平日(月～金)内で実施し、土曜日を課外活動や講習・補習、または学校行事などフレキシブルな活動が可能な日に設定します。
2. 2学期制を導入し、年間の正規授業の総時間数を増やします。

IB 国際バカロレア教育 [MYP]

国際バカロレア教育 [中等教育プログラム]

世界基準のシステムを採用 ～変わり続ける社会で活躍するために～

IBは、国際バカロレア機構(本部:スイス、ジュネーブ)が提供する国際的な教育プログラムです。昌平中学校は、2015年3月1日にMYP(中等教育プログラム)の候補校になり、以降2年間をかけて研修、授業実践等を行ってきました。これらの取り組みが、IB機構による厳格な審査により認められた結果、本校は2017年3月17日よりMYPの認定校になりました。昌平中学校では1年生から3年生の全員を対象に、MYPの授業を日本語で行っています。また、2020年度には高等学校でも、DP(ディプロマ・プログラム)の授業を開始しました。

● IB授業の特色

IBの授業は調査、発表、ディスカッション等、生徒が授業の中心となるものが多いです。これによって将来、社会に出た時に必要な思考力やコミュニケーション能力等がつかえます。さらに、自分の頭で考え、そして動くことが多いので授業内容が頭に残りやすいです。

PEP Power English Project

パワー・イングリッシュ・プロジェクト

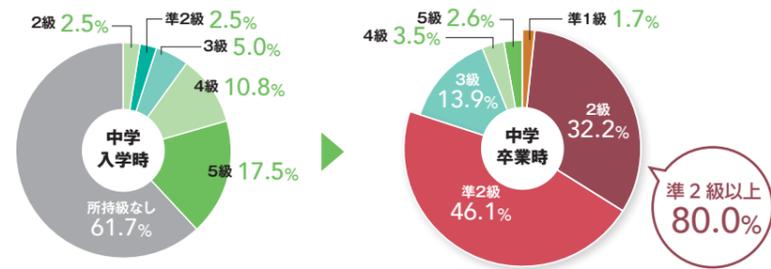
全校生徒が英語を得意教科にする徹底的な取り組み

「全校生徒が英語を得意教科に」を合言葉に、全校生徒を対象に本校の全教職員で取り組んでいる英語力超強化プロジェクトです。大学入試という観点から見て、文系生徒にとっても理系生徒にとっても英語力はその明暗を分けることになります。本校では英語に興味を持たせる機会を数多く用意し、英語に積極的に関わる場面も多数作っていきます。6年間一貫教育体制で英語の4技能(聞く、読む、話す[やり取り]、話す[発表]、書く)を育成します。

● 取り組み例

英語検定全員受験への取り組み / 「日本語禁止部屋」インターナショナルアリーナ / プリティッシュヒルズ語学研修 / TGG(体験型英語学習施設) / ハワイへの修学旅行 / 校内英語スピーチ、レシテーションコンテスト / ポキャブラリーコンテスト / ハーバード・サマースクール in SHOHEI 等

英検取得状況 中学入学時と中学卒業時の比較 (現高1生:一貫13期生)



SDGs Sustainable Development Goals

持続可能な開発目標 社会とのつながりを意識した学び

持続可能な開発目標 (SDGs)とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。本校では開校以来、世界を意識し、世界を理解する力を育成する取り組みを様々な角度から進めてまいりました。校外学習、実験を中心とした体験型学習によって課題を発見し、課題解決のための企画を生徒自らが考え、奉仕活動を行い世界との関わりを考える学びを実践しています。

高校2年生(中高一貫12期生) 矢作 陽和さん



授業を通してさまざまな力とスキルが身に付きました

どの科目も自分でスライドを作って発表するのが当たり前で、座学の授業にはない“動いて勉強する”感覚が楽しく、特にグループワークでの意見交換を通して、コミュニケーション力や調べ学習のスキルが身に付きました。苦手だった英語ですが、気がつけば英検2級を取得できるまでに成長。授業でレポートをまとめる際、文章を書く楽しさを知り、将来は絵本と関わる仕事がしたいと考えています。

高校1年生(中高一貫13期生) 小川 夢結さん



今日より明日のレベルアップを目標に頑張っています

英語力の向上を目指してPEPのある昌平を選びました。外国人の先生方は日常的にコミュニケーションを取ることができ、日々レベルアップを目標に積極的に自分から話しかけるようしています。高校卒業までに英検準1級を取得することが目標です。授業では英語でプレゼンテーションする機会も多く、最近では話し方に抑揚をつけることも意識しながら、言葉を発することを大切にしています。英語を使った仕事をしてみたいです。

高校2年生(中高一貫12期生) 柴田 鷹仁郎さん



在来種と外来種の共存を前提に生態系を考えています

中3の「コミュニティプロジェクト」では、以前から関心のあった生物の多様性に主体的に取り組みました。外来種を単に“よそ者”として駆除するのではなく、既に在来種と外来種が相まって守られている生態系の維持について、自分なりの考えをまとめたものです。生態系に詳しい専門家の方とのオンラインインタビューを通して、独りよがりになってはいけないことも学びました。

[2025年度大学入試 合格実績]

東京大学 5名合格 文三(2)・理二(3)

京都大学 工学部 1名合格 医学部医学科 9名合格

国公立 81名	
東京大学	5名
京都大学	1名
東京科学大学	2名
北海道大学	2名
東北大学	3名
名古屋大学	2名
熊本大学	1名
筑波大学	4名
東京外国語大学	3名
東京都立大学	3名
横浜国立大学	5名
東京学芸大学	2名
秋田大学	3名
金沢大学	1名
埼玉大学	7名
埼玉県立大学	2名
宇都宮大学	11名
群馬大学	1名
岡山大学	1名
防衛医科大学校	2名
防衛大学校	1名
その他19名合格	

早慶上理 98名	
早稲田大	30名
慶應大	14名
上智大	14名
東京理科大	40名

G-MARCH 193名	
学習院大	17名
明治大	37名
青山学院大	21名
立教大	44名
中央大	29名
法政大	45名

成成獨國武 66名	
成蹊	9名
成城	2名
獨協	23名
國學院	10名
武蔵	22名

医学部・医学科 9名			
熊本大学	1名	秋田大学	1名
群馬大学	1名	北里大学	1名
新潟大学	1名	日本大学	1名
帝京大学	1名	防衛医科大学校	2名

大学合格のべ1076名

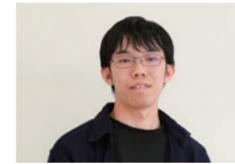
Voice [卒業生の声]



東京大学 理科二類 齋藤 桂吾さん 令和6年度卒業生 / 中高一貫 10期生

東大進学が憧れから明確な目標に定まった高2の夏。

入学直後の春季課題考査の結果が芳しくなく、勉強しなきゃと思ったのが原点でした。級友が数学の先取りをしていると聞き、自分もその後に続けました。環境がやる気を促してくれたといっても過言ではありません。もともと航空と宇宙の2つの領域に興味があり、徐々に量子力学を活用した経済にも目が向き始めた高2の夏、東大が憧れでなく明確な目標に定まりました。私は今、自由度の高い教養学部で学べる幸せを噛みしめ未来を見つめています。



東京大学 文科三類 井出 匠さん 令和6年度卒業生 / 中高一貫 10期生

“負けず嫌い”と“読書好き”な私の成長の足跡がここに。

中3の夏休みには数IIIまで終わらせていました。クラスの優秀な仲間たちの入学直後からの頑張り、負けず嫌いの私の心に灯をともしたからです。一方、読書好きな私が日々記す感想文に、熱いコメントを書いて戻してくれた文学好きな担任もいました。文学の道に進もうと思う一方、社会歴史研究部では地域の古文書を読み解き、その結果をもって全国大会に出場しました。「もう東大しかないでしょ」と、背中を押してくれた先生方にも感謝です。



東京大学 理科二類 東田 直樹さん 令和6年度卒業生 / 中高一貫 10期生

ポジティブに歩み励まし合った語らいの日々が懐かしい。

カナダからの帰国生です。英語力を落とさないよう英語教育に定評ある昌平を選び、中2で英検1級を取得しました。6年間ずっと一緒に仲間たちを支えてくれたのは、「ポジティブで行こう」と歩み方を教えてくれた担任でした。中3の外部模試で好成績を取り、理系としてきちんと勉強するきっかけをつかみました。共通テストの模試が終われば自己採点した結果をみんなで見せ合い、囲碁や将棋の対局の後の感想戦のような語らいも懐かしいです。



東北大学 工学部 電気情報物理工学科 春山 麗さん 令和6年度卒業生 / 中高一貫 10期生

“自称文系”を物理の世界に誘ってくれた環境に感謝。

4つ違いの兄が“先輩”でした。姉妹校の生徒がわが家にホームステイしたことがあります。IBのプログラムの中で夢中になったのが、中3のコミュニティ・プロジェクトです。歯科医療に興味があった私の探究テーマは「一人ひとりの個性を受け入れる社会の形成と歯の健康の重要性」です。医用工学の分野で社会貢献することを決めた私の原点です。“自称文系”からの転輪でしたが、物理の世界に誘ってくれた先生方の言葉もありがたかったです。



名古屋大学 農学部 応用生命科学科 小坪 香凛さん 令和6年度卒業生 / 中高一貫 10期生

共通テストのつまずきを切り替えの早さでリカバリー。

中1の林間学校で訪れた志賀高原で、英語の小テストがありました。ひとつ間違えても恥ずかしい空気の中で目標は「上位クラスの平均点を超える」。英語教師の熱血指導が現実となった日は嬉しかったです。高3の春、新たに英単語を覚える必要がないほど、私の中に英単語が根づいていました。共通テストの翌朝、私はリベンジを誓って6時前には教室で勉強していました。恩師直伝の切り替えの早さで勝ち取った第一志望校の現役合格です。



筑波大学 生命環境学群 生物学類 半澤 伶奈さん 令和6年度卒業生 / 中高一貫 10期生

生物・化学部の活動が生きている今が私の宝物。

テスト後に張り出される順位表が日々のモチベーションになり、放課後はいつもみんなと一緒に教室を“自習室”にして勉強していました。生物・化学部で活動した6年間を通して、理科の面白さを内外に発信しながら成長できた私の未来像は、理科教育に携わることでした。そんな私の想いを懐深く受け止め、忙しい中、面接練習に時間を費やしてくれたのは顧問の先生でした。生物・化学部の活動がそのまま、大学でも生きている今が私の宝物です。